

2018/05/13 の定期メンテナンスにおける kintone API、Garoon API更新情報 (2018/04/13)

2018年5月13日の定期メンテナンスの、kintone API、Garoon APIの更新に関する情報をお知らせします。

お知らせの内容に追加、変更等ありましたら、こちらのコメントにて変更箇所を追記します。

また、APIドキュメントには仕様を順次公開していきます。

kintone REST API

仕様変更

- **スペース情報の取得APIの応答 coverUrl に記載されたURLのパラメータに関する変更**
 - 対象API: [スペース情報の取得](#) /k/v1/space.json
 - 修正内容:
スペース情報を取得したとき
 - 修正前：APIの応答 coverUrl に記載されたURLに「width」「height」のパラメータを持つ場合があります。
 - 修正後：APIの応答 coverUrl に記載されたURLのパラメータが次のように変わります。
 - 「width」を「w」に、「height」を「h」に名前変更
 - パラメータ「r」の追加
 - JPEGのEXIF情報にあわせて、画像を回転させるかどうかのフラグで、回転させるときは true が値に入ります。

Garoon REST API

追加される機能

- **スケジュールで次のREST APIを追加**
 - [予定の取得 \(1件\)](#)
 - [予定の一覧取得 \(クエリで条件指定\)](#)
 - [予定の登録](#)
 - [予定の更新](#)
 - [予定の削除](#)

Garoon JavaScript API

仕様変更

- **予定情報取得時にユーザー/組織/ロール/施設で内部IDを返す**
 - 対象:
 - [予定の値を取得する](#) `garoon.schedule.event.get()` で取得されたオブジェクト
 - 各イベントのイベントハンドラ内でreturnされたオブジェクト
 - 機能内容: 予定情報取得時のレスポンスにユーザー/組織/ロール/施設で内部IDが追加されます。

REST APIの予定の取得（1件）の挙動と同様です。
- **予定のAPI連携用項目の追加**
 - 機能内容:

スケジュールで他サービスとAPI連携で取得した値を保存するための拡張項目が追加されます。

この項目はJavaScript APIまたはREST APIのみで取扱うことができ、画面上は表示されません。
- **facilityUsageRequests の戻り値の条件の変更**
 - 対象: [施設に関するプロパティ](#) 「facilityUsageRequests」
 - 変更内容:

施設が削除されているか施設の利用申請が無効化されている場合

 - 変更前: 戻り値に施設の利用申請のステータスが含まれます。
 - 変更後: 戻り値に施設の利用申請のステータスが含まれません。
- **通常/期間/繰り返しのどの予定種類においてもisAllDay, isStartOnly が出力される**
 - 対象API: [予定の値を取得する](#) `garoon.schedule.event.get()`
 - 変更内容:

対象APIで期間予定や繰り返し予定の値を取得したとき

 - 変更前: 「isAllDay」「isStartOnly」が出力されません。
 - 変更後: 「isAllDay」「isStartOnly」が出力されます。

REST APIの予定の取得（1件）および予定の一括取得の挙動と同様です。
- **ログインユーザーの取得 の戻り値の変更**
 - 対象API: [ログインユーザーの取得](#) `garoon.base.user.getLoginUser`
 - 変更前: 戻り値に「優先する組織」の情報が含まれません。
 - 変更後: 戻り値はローカライズされ、「優先する組織」の「ユーザー名の後に表示する情報」の設定が適用されます。

Garoon SOAP API

仕様変更

- APIバージョンが 1.11.0 から 1.12.0 に変更
- 過去の予定をAPIで操作した場合の通知がない不具合の改修にともなう仕様変更

- 対象API:
 - [予定を登録する](#) ScheduleAddEvents
 - [予定を変更する](#) ScheduleModifyEvents
 - [繰り返し予定を変更する](#) ScheduleModifyRepeatEvents
 - [予定を削除する](#) ScheduleRemoveEvents
 - [繰り返し予定を削除する](#) ScheduleRemoveEventsFromRepeatEvent
 - [予定に参加する](#) ScheduleParticipateEvents
 - [繰り返し予定に参加する](#) ScheduleParticipateEventsToRepeatEvent
 - [予定から抜ける](#) ScheduleLeaveEvents
 - [繰り返し予定から抜ける](#) ScheduleLeaveEnvetsFromRepeatEvent
 - [仮予定を確定する](#) ScheduleDetermineTemporaryEvents
 - [仮予定を削除する](#) ScheduleRemoveTemporaryEventCandidates
 - [予定のコメントを追加する](#) ScheduleAddFollows
 - [繰り返し予定にコメントを追加する](#) ScheduleAddFollowsToRepeatEvent
 - [予定のコメントを削除する](#) ScheduleRemoveFollows
- 変更前: 対象APIで過去の予定を操作した場合、通知がありません。
- 変更後: 対象APIで過去の予定を操作した場合、通知があります。

修正される不具合

- **繰り返しイベントで ScheduleSearchEvents の when.datetime.start の値が正しくない**
 - 対象API: [予定を検索する](#) ScheduleSearchEvents
 - 修正前: 「when.datetime.start」の値が「when.datetime.end」の値と同じです。
 - 修正後: 「when.datetime.start」の値が繰り返しイベントのインスタンスの開始日時になります。